

本田あきこ オレンジ日記

「ARIGATO」東京オリンピック・パラリンピック



自民党厚生労働部会副部長
参議院議員・薬剤師 本田 顕子

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、東京オリパラ）は、躍動するアスリートの姿に感動をいただき、また、スポーツファーマシストの活躍も世界に発信できた素晴らしい大会でした。

東京オリパラ開催前、参議院自民党では、アスリートの皆様が安全・安心な環境の下、練習、そして大会に臨めるよう検査、防疫措置を講じていることをお伝えし、安心して選手を派遣していただけるように、有志の議員で都内にある 156 ヶ国の大使館に参議院自民党会長、幹事長名の依頼状をお届けしました。

そしてこの度、東京オリパラが成功裏に終わったことについて御礼の訪問をしてきました。私は 8 ヶ国の大使館を訪問しました。

私が訪問した全ての大使館から、東京オリパラを無事閉幕に導いた日本に対し感謝のお言葉をいただきました。選手を派遣して下さったことに対するお礼をお伝えに伺ったはずが、逆に日本への賛辞をいただく形になり恐縮しました。

ある大使からは、「コロナ禍という困難な状況の中で開催ができたのは、日本だからこそ。」という言葉を受けました。

また、私自身にとっては、日本の公衆衛生やホスピタリティが世界の中でどのように見られていたのかを知るきっかけになりました。スポーツファーマシストの先生方の大会中の取組をもっと掘り下げてお話を伺い、国会内でも発信することができればと考えています。

最後に、9 月 30 日をもって、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が解除され、また、10 月 4 日には第 205 回臨時国会が開会され、岸田内閣が誕生しました。私もひきつづき政策の勉強を続けていきます。



駐日トルコ共和国大使館にて
左奥からコルクット・ギュンゲン大使、エメル・デリノズ・テキン一等参事官
右奥より堀井巖先生、本田、世耕弘成参院自民党幹事長、大野泰正先生